病院名	盛岡赤十字病院
研修プログラム名	病理部

研修目標と実施計画

【研修目的】

病院病理医としての基礎を身につける。病理組織標本の見方、外科材料の切出し方、細胞診標本の見方、剖検の手順およびこれらの報告書の書き方について研修を行う。

【研修内容】

（1）病理組織標本について鏡検し、報告書の下書きを作製し、後に指導医と一緒に鏡検して報告書を作成する。
（2）細胞診についても病理組織標本と同様にする。
（3）外科手術材料の表面からと割面の観察および写真撮影を行い、病理診断に際して十分満足できるような部位の切出しを行う。最初は指導医と一緒に行い、指導医が認めた場合は独りで切出しを行う。
（4）剖検は依頼があればできるだけ早い時間に開始し、剖検終了後は肉眼所見をできるだけ詳細に記録する。後日、固定後の切出しは外科材料の切出しと同様に行う。組織標本ができたら肉眼所見と組織所見
（5）免疫組織をどのようなときにそのような目的で用いるかを研修する。
（6）可能であれば、病死組織標本、細胞診標本を数回は自分で作製してみるのが望ましい。
（7）外科材料を扱う場合は臨床と話合いを行うことが望ましいが、互いにその余裕がなく、実際には行っていない。毎週木曜日朝の外科ミーティングに参加する。

【週間予定】

組織標本と細胞診標本の鏡検について毎日午前中および時間の空いている時間行う。外科材料の切出しは毎日午後の一定時間に行う。剖検は依頼があれば予定の仕事を後回しにしても優先的に行う。時間外、休日も剖検は原則受け付けて実行する。